

健康管理システム等標準化検討会 成人保健ワーキングチーム（第4回）

議事概要

日時：令和4年10月28日（金）9:30～10:45

場所：WEB会議及び日本コンピューター株式会社りそな新橋ビル6F会議室

【議事次第】

1. 開会
2. 議事
 - (1) 開催要綱について
 - (2) 令和4年度下期スケジュールについて
 - (3) 標準仕様書 1.1 版案の検討
 - (4) その他
3. 閉会

【配布資料】

- 資料1_開催要綱
- 資料2_令和4年度検討スケジュール
- 資料3_検討課題事項の概要・1.1 版案の対応概要
- 資料4_ご依頼事項
- 別紙_ご意見記入シート

参考資料1_全国照会の継続検討一覧

参考資料2_第3回合同WTの継続検討一覧

別途添付_健康システム標準仕様書【第1.1版】案 一式

○議事概要

（議事（1）について）

事務局から開催要綱について説明が行われた。
新規構成員様よりご挨拶いただいた。

（議事（2）について）

事務局から令和4年度下期スケジュールについて説明が行われた。
意見、質問等なし

（議事（3）について）

事務局から標準仕様書 1.1 版案の検討についての説明が行われた。

<質疑応答>

(構成員) 全国意見照会実施結果を踏まえて、標準仕様書 1.1 版案で対応した内容 No1 健康管理システムの標準化範囲外の業務との連携について、障害者福祉システムの自立支援医療、精神通院医療は、どのような経緯で記載されたのか。

⇒ (事務局) 全国意見照会において該当の情報を利用する運用があるといった回答があったため記載している。今後の意見照会や WT での意見を踏まえて、1.1 版への反映を検討する。

⇒ (構成員) WT で連携不要との結論であれば、仕様書に反映しないということか。

⇒ (事務局) ご認識のとおりで、現時点では仕様書へ反映する予定はない。

⇒ (構成員) 本自治体では連携は必要ないと考えている。

(厚生労働省情参室) 障害者福祉システムの仕様検討においても障害者福祉システムの自立支援医療や精神通院医療を分離・サブユニット化し、健康管理システムと一体型で調達できるようにしてほしいという意見もあり、現在検討を進めている。

・健康管理システムにおける管理項目に関する基本的な考え方

(構成員) 成人検診のエビデンスとして「自治体検診に係る PHR への対応を踏まえた標準様式で定義される項目」があり、子宮頸がん検診は一次および精密それぞれ管理項目が記載されている。子宮頸がん検診は母子保健法にも実施根拠があり、どちらにも結果を入力する項目があり、当自治体では概ね同じ内容の検診を実施している。同じ検診であるにも関わらず成人保健と母子保健それぞれに項目が存在していることから、管理が分かれることはデータ利用者にとって不便を生じさせるのではないか。成人保健、母子保健の双方に項目があることと項目内容の違いについて確認をしたい。

⇒ (厚労省：がん・疾病対策課) 項目内容が異なる点について、がん検診では精度管理の観点より所見等の詳細を記載する必要がある。同等の記載を任意の実施項目である妊婦健診における子宮頸がん検診に求める必要があるかが論点である。内容の差異についてはそれぞれの制度趣旨に異なることによるものである。

⇒ (事務局) 業務を跨っていることについては、関係部局を交えて検討する。

・1.1 版案の主な検討事項① (本編・健康管理共通) No4 出先機関における受付運用

(構成員) 当自治体では実施していないが、当自治体と同一の都道府県内においては、外部にスタンドアロンで動作する端末を持ち出して受付業務を実施している自治体がある。ネットワークが繋がらない会場もあるため、持ち出しが出来ることが望ましいと考える。

⇒ (事務局) ご意見を伺いながら検討する。データベースの一部をコピーして持ち出すという運用についてデジタル庁の見解を確認したい。

⇒ (デジタル庁) データベースの実装の在り方は、データ要件・連携要件では規定していない。必要なタイミングでデータを出力でき、情報連携できることとしてい

る。端末にデータベースをコピーし外部に持ち出すという運用について現時点で判断しかねるが、データ要件の標準を満たしていれば、そういった運用を否定するものではない。

- ・ 特定健診の検討状況についての共有

(事務局) 令和4年10月24日に行われたベンダ分科会において、特定健診については国民健康保険システム標準仕様書1.1版に向けて検討することだったが進捗はどうかという質問があり、厚労省からは、具体的スケジュールは検討中であるとの回答があった。成人保健では、特定健診の項目をもとに健康検査の項目を定めるという流れがあるため注視する必要がある。ベンダ分科会構成員からは、管理項目が示される時期によっては健康検査に関する開発に影響し、自治体への対応スケジュールに影響がある。可能な限り早期にスケジュールや指針を示してほしいとの意見があがった。

(議事(4)について)

事務局から構成員へ標準仕様書1.1版案等に対するご意見の依頼について説明された。
意見、質問等なし

全体をとおして確認事項等
意見、質問等なし

以 上